

平成 2 5 年度 第 3 回 県政世論調査

< 報告書 ( 関係分抜粋 ) >

## 1 調査の概要

### (1) 調査の目的

県民生活に関わりの深い県政の各分野の当面する様々な課題について、県民の関心や意向、要望等を把握し、今後の県の県政運営に反映するための基礎資料とする。

### (2) 調査の項目

- ① 県の広報広聴活動について
- ② 臓器提供について
- ③ 治安に関する意識について
- ④ 車いす利用者用駐車施設について
- ⑤ 愛知県が民間事業者と結ぶ「契約」について

### (3) 調査の設計

- ① 調査地域 愛知県
- ② 調査対象 県内居住の20歳以上の男女
- ③ 標本数 3,000人
- ④ 抽出方法 層化二段無作為抽出法
- ⑤ 調査方法 郵送法
- ⑥ 調査期間 平成25年11月1日～11月20日

### (4) 調査委託先

株式会社 イープラネット

### (5) 回収結果

- ① 標本数 3,000人
- ② 回収数 1,501人 (50.0%)

# 調查票

## 【愛知県が民間事業者と結ぶ「契約」について】

愛知県では、様々な事業を行うため、民間事業者から物品を購入したり、サービスの提供を受けています。

近年は、民間事業者の方とその「契約」を結ぶ時には、価格の安さだけでなく、障害者を多数雇用する企業から物品を購入したり、太陽光・風力発電などに取り組む発電事業者から電力を購入するなど、県が進める福祉や環境などの政策について、事業活動を通じて取り組む民間事業者を高く評価して契約する取組を進めています。

問 28 あなたは、こうした「契約」に関する取組を知っていますか。(○は1つ)

- 1 内容をよく知っている
- 2 内容をだいたい知っている
- 3 内容はよく知らないが、聞いたことはある
- 4 全く知らない

問 29 あなたは、このような、価格の安さだけでなく、県が進める政策について事業活動を通じて取り組む民間事業者を高く評価して契約する取組について、どう思いますか。(○は1つ)

- 1 積極的に進めてほしい
- 2 できれば進めてほしい
- 3 あまり進めなくてよい
- 4 全く進めなくてよい
- 5 その他 ( )
- 6 わからない



**問 30** 《問 29 で「1 積極的に進めてほしい」、「2 できれば進めてほしい」と答えた方にお尋ねします》

あなたは今後、県が進める政策について、事業活動を通じて取り組む民間事業者を契約で有利な取扱いをするとしたら、今後はどのような民間事業者を有利に取扱うべきだと思いますか。(〇はいくつでも可)

- |   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| 1 | 地域経済を活性化させるとともに、雇用の維持・拡大も見込まれる地元の中小企業 |
| 2 | 廃棄物の削減や地球温暖化防止など、環境保全に熱心に取り組む企業       |
| 3 | 障害者を多数雇用する企業や、障害者が就労している社会福祉施設        |
| 4 | 子育て支援や、女性管理職が多いなど、男女共同参画に熱心な企業        |
| 5 | その他 ( )                               |
| 6 | わからない                                 |

**問 31** 《問 29 で「3 あまり進めなくてよい」、「4 全く進めなくてよい」と答えた方にお尋ねします》

あなたは、価格の安さだけでなく、県が進める政策について事業活動を通じて取り組む民間事業者を高く評価して契約する取組を進めなくてよいと考えるのはなぜですか。(〇はいくつでも可)

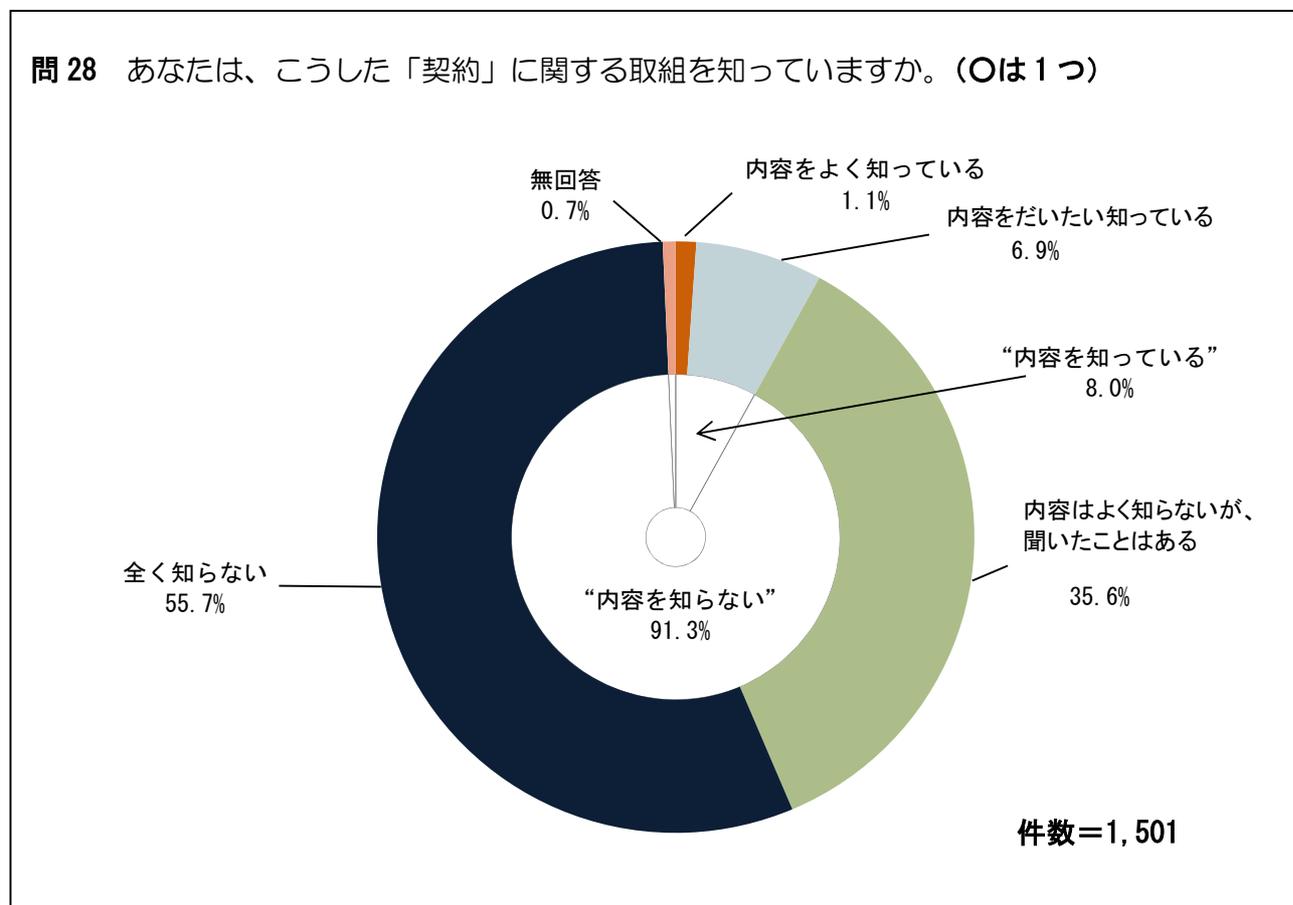
- |   |                                      |
|---|--------------------------------------|
| 1 | 価格が安い方を優先すべきと思うから                    |
| 2 | 価格以外に、多くの人々が納得できる公正な基準をつくるのは難しいと思うから |
| 3 | 様々なことを評価すると、行政も民間事業者も手間が増えると思うから     |
| 4 | その他 ( )                              |

# 調査結果の分析

## 【愛知県が民間事業者と結ぶ「契約」について】

(1) 価格の安さだけでなく、県が進める政策について、事業活動を通じて取り組む民間事業者を高く評価して契約する取組（以下、『「契約』に関する取組』という。）の認知状況

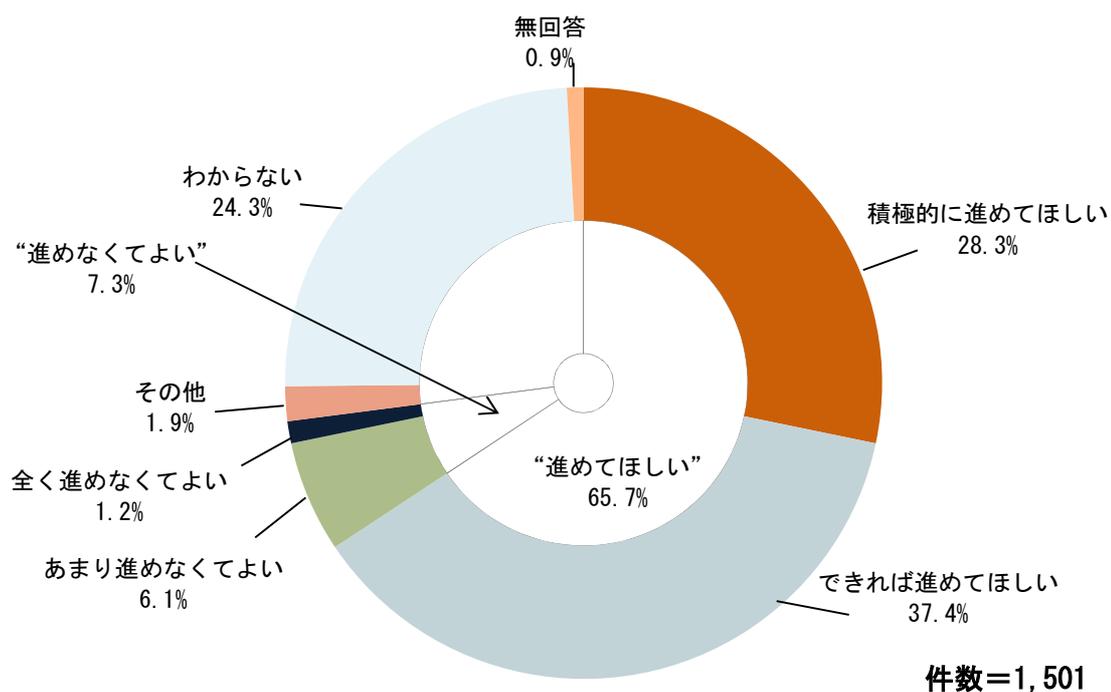
取組の“内容を知っている”が8.0%



「契約」に関する取組について、取組の「内容をよく知っている」(1.1%)と「内容をだいたい知っている」(6.9%)を合わせた「内容を知っている」と答えた人の割合が8.0%に対し、「内容はよく知らないが、聞いたことはある」(35.6%)と「全く知らない」(55.7%)を合わせた「内容を知らない」と答えた人の割合は91.3%となっている。

## (2)「契約」に関する取組の推進 “進めてほしい”が65.7%

問 29 あなたは、このような、価格の安さだけでなく、県が進める政策について事業活動を通じて取り組む民間事業者を高く評価して契約する取組について、どう思いますか。  
(○は1つ)



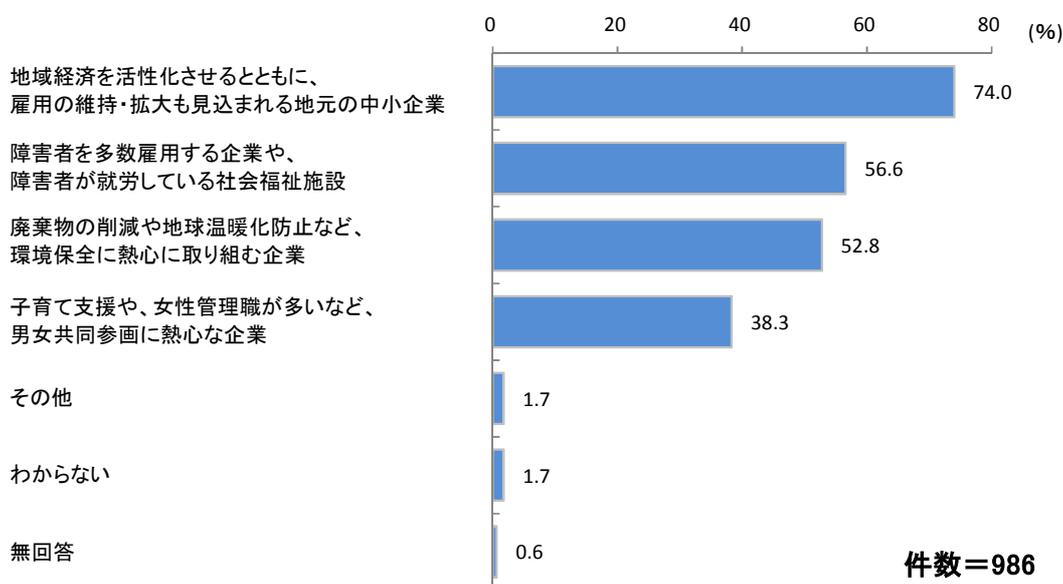
「契約」に関する取組の推進について、「積極的に進めてほしい」(28.3%)と「できれば進めてほしい」(37.4%)を合わせた“進めてほしい”と答えた人の割合が65.7%に対し、「あまり進めなくてよい」(6.1%)と「全く進めなくてよい」(1.2%)を合わせた“進めなくてよい”と答えた人の割合は7.3%となっている。

### (3) 「契約」に関する取組で有利に取扱うべき民間事業者

「地域経済を活性化させるとともに、雇用の維持・拡大も見込まれる地元の中小企業」が74.0%

問30 《問29で「1 積極的に進めてほしい」、「2 できれば進めてほしい」と答えた方にお尋ねします》

あなたは今後、県が進める政策について、事業活動を通じて取り組む民間事業者を契約で有利な取扱いをするとしたら、今後はどのような民間事業者を有利に取扱うべきだと思いますか。(〇はいくつでも可)



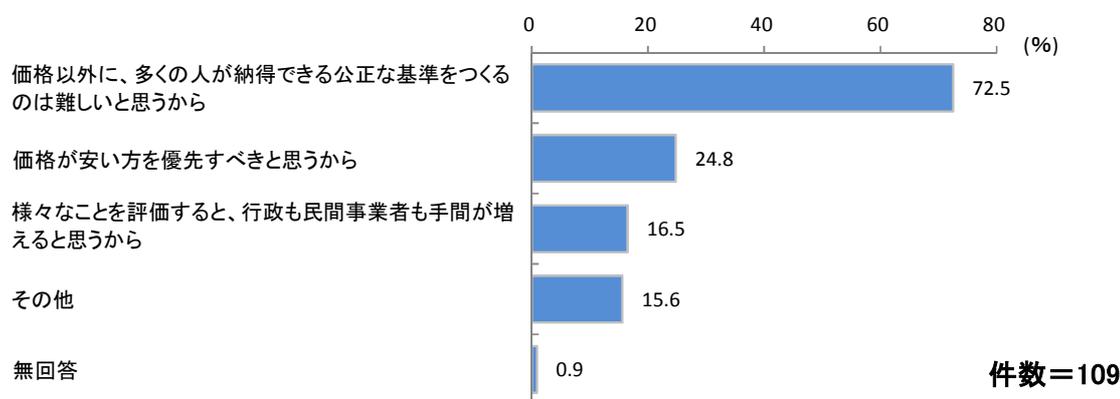
「契約」に関する取組で有利に取扱うべき民間事業者について、「地域経済を活性化させるとともに、雇用の維持・拡大も見込まれる地元の中小企業」と答えた人の割合が74.0%で最も高く、次いで「障害者を多数雇用する企業や、障害者が就労している社会福祉施設」(56.6%)、「廃棄物の削減や地球温暖化防止など、環境保全に熱心に取り組む企業」(52.8%)の順になっている。

(4) 「契約」に関する取組を進めなくてよい理由

「価格以外に、多くの人が納得できる公正な基準をつくるのは難しいと思うから」が72.5%

問31 《問29で「3 あまり進めなくてよい」、「4 全く進めなくてよい」と答えた方にお尋ねします》

あなたは、価格の安さだけでなく、県が進める政策について事業活動を通じて取り組む民間事業者を高く評価して契約する取組を進めなくてよいと考えるのはなぜですか。(〇はいくつでも可)



「契約」に関する取組を進めなくてよい理由について、「価格以外に、多くの人が納得できる公正な基準をつくるのは難しいと思うから」と答えた人の割合が72.5%で最も高く、次いで「価格が安い方を優先すべきと思うから」(24.8%)、「様々なことを評価すると、行政も民間事業者も手間が増えると思うから」(16.5%)の順になっている。